

## 1. プログラム趣旨

バングラデシュのアジア女子大学 (Asian University for Women) \*と東京大学が合同で、ジェンダーと社会について考える。とくに映像などの視覚資料を使って文化を考察する「ビジュアルエスノグラフィー」の手法を使い、8日間にわたり、今日の世界が直面するさまざまなジェンダーをめぐる課題について両大学の学生が共同で検討する。東大からの参加者は本郷キャンパス内の指定教室に集まり、アジア女子大学の学生とオンラインで交流する。国境や教育機関の垣根を越え、多様なバックグラウンドを持った学生と共に学ぶ中で、私たちの生活と密接に関わるジェンダーの問題への理解を深めていくことを目的とする。ジェンダーやフェミニズムに関する専門知識、視覚映像の撮影や編集に関する事前の知識は不要で、学年や専攻する学問領域を問わず参加者を募集する。なお、大学院生も対象とします。

\*アジア女子大学: バングラデシュのチッタゴンにあり、女性の教育とリーダーシップの涵養を目的として 2008 年に開学した。バングラデシュ、インド、ブータン、アフガニスタン、ミャンマー、シリアなど南アジアを中心に主に「ファーストジェネレーション」(家族で初めて大学に行く世代) の優秀な女性にリベラルアーツ教育を提供している。

## 2. プログラム内容 (予定)

ジェンダーやそれに関連したテーマ、ならびにビジュアルエスノグラフィーの基礎的な講義と、動画制作のワークショップ、両大学の学生交流セッションを織り交ぜて実施する。

ジェンダーに関する講義は上野千鶴子先生 (東京大学名誉教授)、林香里先生 (東京大学理事・副学長、大学院情報学環教授)、板津木綿子先生 (東京大学大学院情報学環教授)、小川真理子先生 (東京大学大学院情報学環特任准教授)、Sharin Shajahan Naomi 先生 (アジア女子大学助教) が担当する。また、ビジュアルエスノグラフィーの基礎的な講義および動画制作のワークショップは、Dipesh Kharel 博士 (東京大学情報学環客員研究員) が担当する。

また、授業実施時間外に、グループに分かれて撮影を実施することが求められる。最終日にはグループごとに作成したショートフィルムを発表する。プログラム終了後には参加者へ修了証が授与される。

**【プログラム内容の詳細は、決定次第随時更新する。】**

なお、本プログラムは UTokyo Global Unit Courses\*の一環として実施される。プログラム内容の企画とプログラム期間中の運営は国際総合力認定制度 (Go Global Gateway) が主体となっていく。

\*UTokyo Global Unit Courses (UTokyo GUC) は、グローバルキャンパス推進本部が提供する海外の学生向けの短期受入プログラムである。世界中の優れた学生が登録するこのプログラムには、東京大学の学生も参加することができる。受講修了者にはグローバルキャンパス推進本部が発行する「グローバル・ユニット」が付与される。なお、アジア女子大学オンラインサマープログラムに参加するのは、東京大学とアジア女子大学の学生のみである。

## 3. 期間

2022年8月1日(月)～8日(月) 日本時間 12:30 - 15:30

(8月7日(日)は授業実施日ではないが、翌日のプレゼンテーションのための準備を求められることがある。)

#### 4. 募集人数

学部学生\*・大学院学生 一次募集と二次募集、合わせて20名程度

\*2018年4月以降入学の学部学生については、国際総合力認定制度 Go Global Gateway (GGG) に登録し、Go Global Statement を提出、承認されている者

#### 5. プログラム日程 (予定)

6月24日(金) 正午	Go Global Statement 承認締切
6月27日(月) 正午	二次募集学内応募締切
6月29日(水) 正午	申請書類修正版再提出(差戻の場合) 締切
7月初旬～上旬頃	学内選考・結果通知
7月中旬～下旬	オリエンテーション(事前説明会)
8月1日(月)～8日(月)	プログラムの実施
8月22日(月)	参加報告書、GGG アクティビティレポート 提出締切

#### 6. プログラムの資格・要件

総合募集要項に記載の資格・要件に加え、以下の要件をすべて満たすこと。

- (1) 中級程度の英語能力(CEFRのB1～B2レベル)を持っていること。何らかの英語能力の証明書を提出することが望ましいが、所持していない者も応募できる。ただしその場合は、上記CEFRの基準を確認の上、応募すること。
- (2) 海外大学での授業の受講、英語学習、異文化体験に興味を持っていること。
- (3) プログラム中使用するオンラインツール(Zoom、UTokyo eLFなど)の利用が可能なこと。
- (4) 動画撮影機能を搭載したスマートフォンやビデオカメラを持参できること。

#### 7. 費用

5,000円

(プログラム参加決定者は採択後に指定されたオンラインシステムで支払うこと。詳細は採択後に通知する。)

#### 8. オリエンテーション

1～2時間程度のオリエンテーション(事前説明会)を2022年7月中旬～下旬のいずれかの日程でオンライン形式もしくは対面形式にて開催する予定である(実施日時は決まり参加決定者に通知する)。プログラム参加決定者は必ず参加すること。

#### 9. 問合せ先

グローバルキャンパス推進本部

国際総合力認定制度担当

go-gateway.adm[at]gs.mail.u-tokyo.ac.jp

(問合せの前に総合募集要項を確認すること。)

参考資料 (2022.6.17 追加)

**Program period and schedule** (All the dates and time below are in Japan time)

<b>Day 1 (Monday, August 1, 2022)</b>	
12:30 – 14:00	Class 1 “Introduction and icebreaking” (Yujin Yaguchi, Vice President, Professor, UTokyo)
14:00 – 15:30	Class 2 “Visual ethnography: Filmmaking for fieldwork” (Dipesh Kharel, Project Researcher, UTokyo)
<b>Day 2 (Tuesday, August 2, 2022)</b>	
12:30 – 14:00	Class 3 “Female empowerment according to sports brands in Japan” (Yuko Itatsu, Professor, UTokyo)
14:00 – 15:30	Class 4 “Camera as a research tool: Mini fieldwork with a camera” (Dipesh Kharel, Project Researcher, UTokyo)
<b>Day 3 (Wednesday, August 3, 2022)</b>	
12:30 – 14:00	Class 5 “Gender and media in Asia” (TBA) (Kaori Hayashi, Executive Vice President, Professor, UTokyo)
14:00 – 15:30	Class 6 “Students’ fieldwork projects: Screening of rough footages and discussion” (Dipesh Kharel, Project Researcher, UTokyo)
<b>Day 4 (Thursday, August 4, 2022)</b>	
12:30 – 14:00	Class 7 “Why Do Japanese Women Suffer from Low Status?” (Chizuko Ueno, Emeritus Professor, UTokyo)
14:00 – 15:30	Class 8 “Workshop: Editing ethnographic audio-visual data” (Dipesh Kharel, Project Researcher, UTokyo)
<b>Day 5 (Friday, August 5, 2022)</b>	
12:30 – 14:00	Class 9 (TBA) (Mariko Ogawa, Project Associate Professor, UTokyo)
14:00 – 15:30	Class 10 “Rough cut ethnographic documentary - Screenings and discussion” (Dipesh Kharel, Project Researcher, UTokyo)
<b>Day 6 (Saturday, August 6, 2022)</b>	
12:30 – 14:00	Virtual tour (TBA)
14:00 – 15:30	Japanese Culture Experience (TBA)
<b>Day 7 (Sunday, August 7, 2022)</b>	

Preparation for the final presentation (No plenary session scheduled)	
<b>Day 8 (Monday, August 8, 2022)</b>	
13:00 – 14:30	Student presentation
14:30 – 15:00	Closing ceremony